

[資料]

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学附属病院 甲状腺・内分泌外科外来にて、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 28 年 7 月 福島県立医科大学看護学部／附属病院看護部 古橋知子

【研究課題名】小児・若年者甲状腺癌の長期フォローアップ体制の構築

—甲状腺癌に罹患した小児・若年成人の治療経過と要した治療・支援の実態調査—

【研究期間】平成 28 年 7 月（※倫理委員会承認後）～平成 29 年 3 月

【研究の意義・目的】

東日本大震災後により生じた原発事故に伴い、2011 年 10 月から福島県の震災当時 18 歳以下の小児 38 万人を対象とした甲状腺検査が行われています。これまで甲状腺癌の診断を受けたり、治療を受けたりする方々の支援を通して、継続的な支援体制を整備する必要性が見えてきました。

そこで、「長期フォローアップ手帳」を作成するための基礎資料を得るために、これまで継続的支援をさせていただいた方々の診療記録を元に、治療経過と要した治療・支援の実態を明らかにします。

【研究の方法】

2014 年 4 月～2016 年 3 月までの 2 年間、甲状腺・内分泌外科外来を受診され、継続的支援をさせていただいた方々の診療記録から以下の内容を分析し、実態を明らかにします。

年齢、性別、既往歴、家族歴、診断時年齢、診断契機、病理組織検査、画像検査、治療内容、診断名、血液検査、症状や持続期間、診察前中後での質問内容、不安や心配としてあげられた内容、支援をさせていただいた内容

この結果とおよび小児がんの長期フォローアップに関する先行研究文献を参考に、記録を書き込んでいくことで「受けた治療内容」がわかり、また「治療後の身体の自己管理記録」となるような「長期フォローアップ手帳」を研究者で検討しながら作成します。作成した手帳は、2017 年度以降に試用をしていただき、効果検証をしていく予定にしています。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者：主任研究者：看護学部家族看護学部門 准教授 / 附属病院看護部 小児看護専門看護師 古橋知子

研究分担者：医学部 甲状腺内分泌学講座 主任教授 鈴木眞一、教授 鈴木 悟、准教授 福島俊彦

附属病院 小児腫瘍内科 教授 菊田 敦

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、被験者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書等の交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。

【本研究に関する問合せ先】

○研究内容に関する問合せの窓口

公立大学法人福島県立医科大学看護学部家族看護学部門／附属病院看護部 古橋知子(ふるはしともこ)

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

電話:024-547-1870 (直通) FAX: 024-547-1810

E-mail: tomokof@fmu.ac.jp

○個人情報に関する窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学 総務課 大学管理係

電話:024-547-1007 FAX :024-547-1995

○その他ご意見の窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学 医療研究推進課 研究推進係

電話:024-547-1825 FAX: 024-547-1991

E-mail: rs@fmu.ac.jp